

オートボディプリンターを活用したブランドデザイン・トラックの
プリント施工サービスの開発

栄進物流株式会社

オートボディプリンターによる デザイントラックサービス事業で企業イメージ向上

3Kイメージで求人苦戦



大手食品・飲料メーカーの物流を担う栄進物流の本社

はあらゆる業界にとって共通の問題だが、安田智貴取締役事業部長は「特に物流業は3Kのイメージが強く、人が集まらない」と嘆く。

栄進物流は平成元年設立の物流会社。主に大手食品・飲料品メーカーの物流部門会社を顧客に持ち、ドラッグストアの配送センターや卸売商社への配送を担う。物流システムの企画から倉庫での保管、管理、配送まで一気通貫で請け負える点を強みに顧客の信頼を勝ち取っている。また個人や法人向けの引っ越しサービスも手がけ、多方面にわたり事業を展開している。

だがこうした事業のすべてに重くのしかかるのが、人手不足の問題だ。近年は求人広告を出してもほとんど効果が出ない状況が続いている。人手不足

デザイントラック事業への挑戦

そこで企業イメージ向上のために構想したのが、トラックにデザインを塗装する“デザイントラック”の事業だ。当初は自社向けのみの想定だったが、対象を他社にも広げたデザイン塗装サービス事業の立ち上げを決めた。

競合の多くは車体にシートを貼り付けるラッピング方式を採用している。これに対し同社は「平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」を利用し、オートボディプリンターを購入。車体に直接塗装することで、価格面やデザイン自由度における差別化を見込んだ。

令和2年9月に事業スタートし、専任に迎えたデジタルペイント事業部の中瀬雄介係長が機械を稼働。そこで作業上の数々の課題が明らかになり、「ボタン一つで簡単に塗装できる」（中瀬係長）はずだった全自動のイメージは大きく裏切られた。最も苦労したのが色の調整だった。気温や湿度、噴射ノズルの疲労度など、その日の条件によって色の出方は変化してしまう。インクのCMYK（シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック）比率や噴射圧力の微調整を繰り返して、色出しのノウハウを蓄積していった。



試行錯誤の末、技術確立した

同業者から賞賛の声

試行錯誤の末に技術を確立した結果、令和3年6月末現在の実績は計56台にまで上る。このうち、当初は月0件だった他社向けもすでに32台を記録した。



デザイントラック事業を支えるオートボディプリンター

自社トラックは、コーポレートカラーの青を基調としたスピード感あふれるデザインに統一した。すべて中瀬係長の手によるものだ。数種類のデザインが展開されているが、中でもトラック側面から後部面まで2面にわたるダイナミックなデザインは、見る人に大きなインパクトを与えている。

実績が増えるにつれ同業者から自社トラックを「あのトラック、かっこいいね」と褒められるようになった。現段階では求人活動への影響は確認できていないものの、着実に企業イメージアップにつながっている。

サービス拡充で黒字化目指す

今後について安田事業部長は「機械導入や作業用倉庫の新設など、かなり投資した。まずは令和4年度中に黒字化を果たしたい」と熱意を燃やす。

サービス内容の拡充にも意欲的で、ラッピングへの対応を視野に入れている。これにより、オートボディプリンターではコストが合わず対応できなかった運転席上部の風よけパーツへもデザインを施すことが可能になる。トラック全体にデザインを施すサービスを構想中だ。また基本的に平面であれば印刷できるためトラック以外へ対象を広げることも可能。すでにタオルやキャビネット、ドアなどへの印刷実績がある。

まだまだ多くの困難が予想されるが、実績を重ねるごとにモチベーションは高まる。「できあがった時は大きな達成感を感じる」と中瀬係長が笑顔を見せると、「お客様の喜ぶ顔も見られる」と安田事業部長も力強くうなずく。同社の挑戦はまだ始まったばかりだ。



2面にまたがるダイナミックなデザイン

企業データ

企業名	栄進物流株式会社(えいしんぶつりゅう)
代表者役職名・氏名	代表取締役 安田隆之
設立年月日	平成元年7月20日
住 所	〒496-0913 愛知県愛西市西條町大池57番地1
電 話	0567-33-0511
FAX	0567-33-0513
URL	https://www.e-log.co.jp/
E-Mail	info@e-log.co.jp
資本金	3000万円
業 種	貨物自動車運送事業、自動車運送取扱事業、運送代弁事業
従業員数	220人



完成した時の喜びを語る安田智貴取締役事業部長(右)と
中瀬雄介デジタルペイント事業部係長(左)